

第3学年 授業研究の記録

- | | | |
|---|-------|---------------------|
| 1 | 授業日 | 令和5年10月17日（木） |
| 2 | 単元名 | 教科：特別の教科 道徳「絵葉書と切手」 |
| 3 | 指導の実際 | |

学 習 活 動	主な発問と児童の様子 ◎主体的、対対話的、深い学びの実現に向けた手立て ◎ICTの活用
1 教材に係る生活経験の想起	◎教材について正しく理解するために、具体物を提示して教材について関心を持たせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">友達に手紙やはがきを出したことはありますか。</div>
2 本時の課題	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">今日のテーマは「友達のためにどういう行動をとるとよいのだろう。」です。</div>
3 範読	◎教材の主人公に共感させ、「自分だったらどうするか」という視点から場面について考えさせる。
4 話し合い	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">絵葉書が料金不足だったことで、ひろ子はどんなことを考えたでしょうか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">ひろ子は、お兄ちゃんとお母さんの考えを聞いて、どうして迷ってしまったのでしょうか。</div>
5 自力の考えの提示	◎ジャムボードを使っての発表（表現） ◎モニターによる視覚化（意欲） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">自分がひろ子の立場だったら伝えるでしょうか。</div>
6 グループでの話し合い	◎全員が自分の立場を示し、理由をノートに記入する。 ◎それぞれの立場の意見や理由を聞き、様々な考えに触れる。
7 全体での話し合い	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">ひろ子は伝えることを決めましたが、本当に正子のためになるのでしょうか。</div>
8 まとめ	◎自分の意見との共通点や相違点を比べさせ、改めて自分の考えをまとめる。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">友達のためにどういう行動をとるとよいのだろう。</div>
9 自分の考えの提示	◎主発問を通して、間違っていることをはっきり伝え、互いに助け合うことでよりよい関係を気付いていくことができることに共感させる。 ◎ジャムボードを使って、自分の立場を示す。（思考） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">友達に伝えにくいことがあったらどうしますか。</div>
10 教師の説話を聞く	◎話し合いを受けて、改めて自分の立場を示し、理由をノートに記入する。 ◎考えが変わった児童の理由を取り上げ、さらに価値理解を深める。
11 振り返り	◎友達のために伝えた方がよかった経験について話す。 ◎ノートに記入する。